

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービス ekubo Hoppe			公表日 2025年4月24日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	個別対応できるスペースとプレイルームの使い分けが活動に応じてできています。ベットが高めに設置しています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	ほぼ1対1での関わりができ、手厚いと思います。1対1でのスタッフ配置を心がけています。	2人程は管理業務をしていたりするので、現場はマンツーマンでは無いことがあります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2	支援・ケアの状況に応じた物品の配置など適切な配慮をしています。	入り口狭くバギー通り難いと思う時があります。死角が多く、多動で小さい子供の管理が大変なときがあります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	転落リスクのあるところには柵をしています。整理整頓がされ、清潔に保たれています。毎日丁寧な掃除をしていると思います。	トイレの扉が簡易な物で子供が開けてトイレの水で遊んでしまうので、扉改善は必要であると思われます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	個室でのSSTやお昼寝実施ができています。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	日々良い業務となるよう話し合いが重ねられていると思います。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	保護者との信頼関係の構築に努め、保護者の意向等、スタッフ間で常に共有していると思います。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	スタッフ間のコミュニケーションを大切に、活発に意見交換がなされ、必要な場合はスピーディーに改善しています。	月一回の利用児の状態報告となっています。日々の情報交換は活発と思うが母伝える力が各々のスタッフにもう少しついて欲しいです。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3	外部の意見を柔軟に受け止め、改善に活かしていると思います。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	内容を細かく分けて実施しています。	
適切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	1	作成についてスタッフ間で意見交換ができています。月案週案の作成をしています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	1	保護者の意向を反映させながら個々の課題を分析しています。SSTの実施をしています。	支援計画は専門のスタッフだけでなく広くどのスタッフにも担当されていて統一感はありません。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	全てのスタッフ間で共有、意見交換がされています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	常に計画を確認しながらの支援を行っています。原案会議の実施をしっかりしています。	伝わって無いこともあります。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	2	日々の活動内容を記録に残しています。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	個々の児童、家族に合わせた支援内容をスタッフ間で共有し、意見交換がされています。	

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	保育チームでのカンファレンスを実施しています。 業種ごとにチームを作り、その上で連携を図っています。	主に保育チームが行なっているが発想はやや限定的室内で活動的に遊べるボールや ボッチャ等も取り入れていいと思います。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	毎月の保育会議を実施しています。 様々な活動を経験できるようチームで話し合い、毎月、日々の保育内容を予定表で保護者様にお伝えしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	基本、全ての活動に参加できるよう、活動時間が重ならないよう配慮しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	毎朝、朝礼で確認しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	毎日、休みのスタッフにも一日の様子が分かるよう振り返りをメール等で共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	記録を一人で抱え込まず、スタッフ間での意見交換により、より良い支援となるよう工夫しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	保護者の意向も反映させながら、定期的に見直しを行っています。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	様々な会議に積極的に参加し、連携を図っています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	密に連絡を取り合いながら連携を図っています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	2	積極的に関わり、他施設での活動の様子を知ったり支援内容について情報共有しています。	出来る利用児とこれからでまだな児童がいます。また保育園や支援学校とも活発に情報共有していく必要もあると思います。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	3	学校等に出向き、情報共有をしています。 関係機関との会議の実施をしています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	送迎時の話し合いをしています。送迎時や連絡ノート等で日々の子どもの様子を互いに丁寧に伝え合っています。	送迎時にお伝えしたりしていますが、なかなか母側の理解や積極性に差があり今後の課題であります。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	3		家族参加型のイベントは行なっているが研修の実施など今後積極的に行なっていきたいと思います。 ペアレント・トレーニングについて無知でした。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	基本、対面で一人ずつ丁寧にしています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	保護者と対面で丁寧に向き合っていると思います。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0	保護者との時間を調整し、対面で説明、同意を得ています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	相談内容のカンファレンス実施後、結果を伝えていきます。 常に公式LINEでお伝えできるように準備しています。 面談室を設けていると共に日頃から、気軽に相談しやすい関係性作りに努めています。	
	39	父母の云々の活動を支援することや、保護者云々を支援することにより、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	1	家族イベントの実施をしています。 年2回程度であります、イベントで兄弟児参加してもらっています。	イベント等で家族間の繋がり作りに力を入れています。今後、兄弟同士の繋がり作りに力を入れていきたいと思っています。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	スタッフ間で迅速に共有、対応について意見を出し合い、対応しています。	

保護者への説明等	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0	活かせる全てのツールを利用して保護者の安心に努めています。 SNSを積極的に活用しています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	スタッフ間共通認識のもと厳重に管理しています。 同意書をとってSNS活用しています。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	より良い配慮ができるよう、スタッフ間で意見を出し合い共通認識の元、関わっています。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5	イベント日等利用し、事業所に招待させていただいています。	
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	定期的に内容を確認、訓練を実施しています。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1	全職員が参加できるよう、日にちを分けて数回実施しています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	看護チームが主となって対応、他チームへ共有しています。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	全職員が把握、指示通り対応しています。	
非常時等の対応	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	定期的に安全確認、計画の見直しをしています。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	事業所外での活動等、細かく連絡をしています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	ヒヤリハットについてその都度、スタッフ間で共有。原因、対策を話し合っています。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	定期的に研修を実施している。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	どんな事が身体拘束に当たるか共通認識を持ち、やむを得ない場合は同意書を取得しています。	